



2025年2月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH
東京税関羽田税関支署

羽田空港貨物取扱量

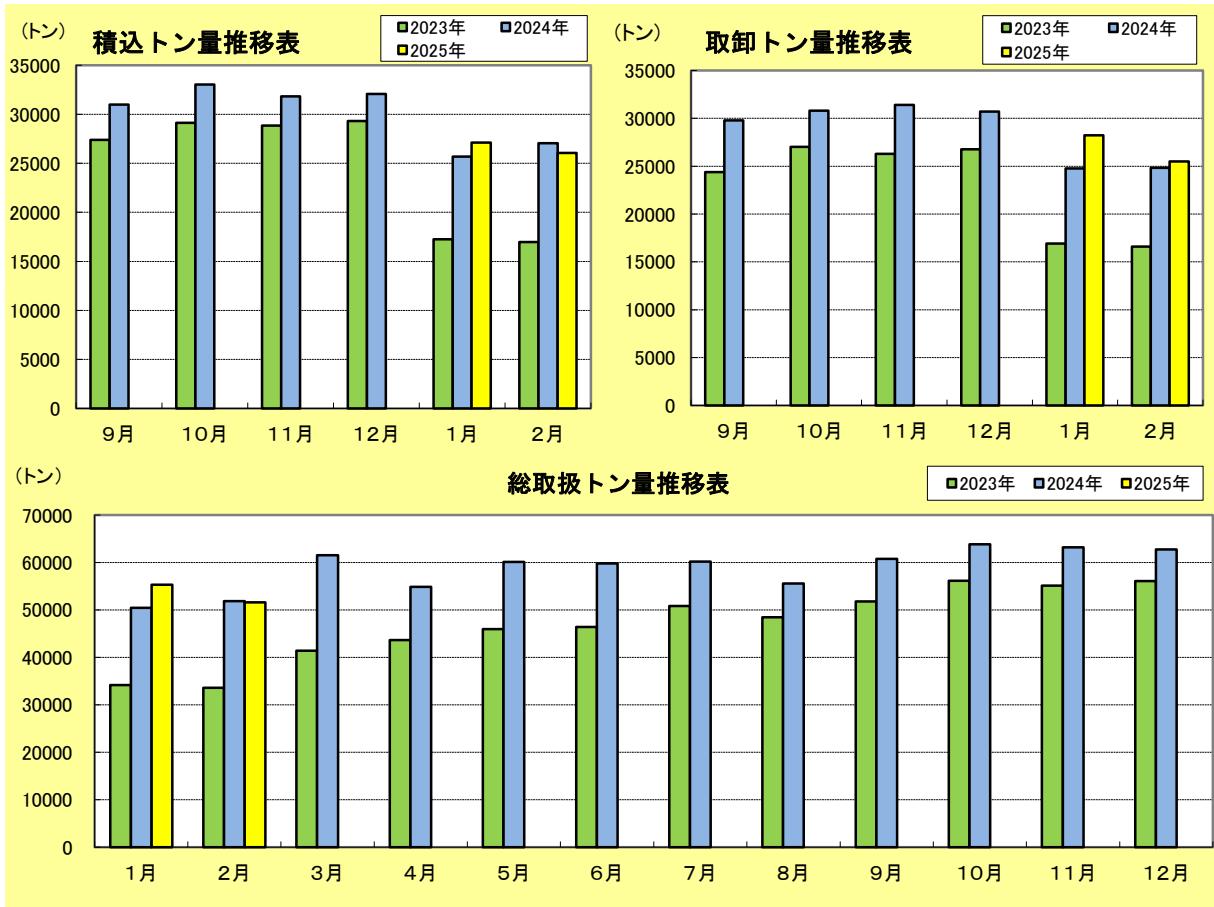
総取扱量が28カ月ぶりのマイナス

概要

2025年2月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量	51,573トン	(前年同月比)	0.6%減)
積込量	26,073トン	(同)	3.6%減)
取卸量	25,500トン	(同)	2.7%増)

となり、総取扱量、積込量は28カ月ぶりのマイナス、取卸量は27カ月連続でプラスとなった。



- 本資料を他に転載するときは、東京税関(羽田税関支署)の資料による旨を注記してください。
- 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課(TEL050-5533-6971)まで。



地域別通関動向

● 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田 地域 通関 1,863 トン (前年同月比 48.1%増、シェア 13.9%)

その他地域通関 11,568 トン (同 1.6%減、 同 86.1%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関は6カ月連続でプラス、その他地域通関は24カ月ぶりのマイナスであり、羽田地域通関は過去最大となつた。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田 地域 通関 7,511 トン (前年同月比 0.7%増、シェア 51.8%)

その他地域通関 6,976 トン (同 18.0%増、 同 48.2%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関は25カ月連続でプラス、その他地域通関は24カ月連続でプラスとなつた。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 12,642 トン (前年同月比 9.9%減)

取卸量 11,013 トン (同 3.9%減)

となり、前年同月比でみると、積込量は29カ月ぶりのマイナス、取卸量は28カ月ぶりのマイナスとなつた。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2025年2月の 羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 1,125 トン (前年同月比 7.7%減、シェア 15.0%)

ドライ貨物 6,386 トン (同 2.3%増、 同 85.0%)

となつた。

生鮮貨物の内訳は、水産物34.1%(前年同月比37.8%増)、果物27.9%(同15.1%増)、野菜等19.8%(同46.6%減)、植物(切花等)9.9%(同3.6%増)等となつた。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2025年2月			2024年2月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	7,511	100.7%	100.0%	7,459	175.6%	100.0%
生鮮	1,125	92.3%	15.0%	1,219	131.5%	16.3%
ドライ	6,386	102.3%	85.0%	6,240	188.0%	83.7%